

1) システムの名称 :

紹介情報管理システム PDI+ MoveBy (ピーディーアイプラス ムーブバイ)

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け :

12. 診療録など管理系

3) 特色 :

紹介情報管理システム PDI+ MoveBy は、他医療機関とのデータ授受を効率的に行えるシステムです。Importer では、専門知識を要することなく他院から持ち込まれる様々なデータを一時的に取り込みスムーズに参照、医師が必要なデータのみを院内に保管することができます。Exporter では、院内 PACS の DICOM 画像はもちろん、非 DICOM 画像や診療情報提供書などの文書も一緒に CD/DVD などの可搬電子媒体に書き込むことができます。

4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明 :

#### ■■ Importer : データ取込 ■■

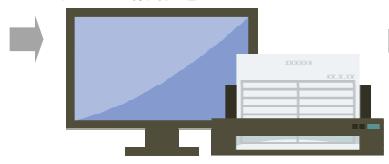
##### 紹介状・CD/DVD 受取

患者が持参した紹介状や CD/DVD を受け取り、返却確認を行います。



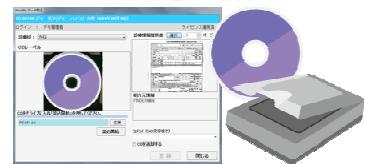
##### 紹介状取込

紹介状をスキャンして取り込み、紹介元情報を自動入力します。



##### データ取込

レーベルスキャン後ウイルスチェックを行い取り込みデータを一時保存します。



受付・医事課

##### 新着通知

MoveBy 一時サーバにデータが取り込まれると新着通知を行います。

診察室

##### 画像参照

ディスク内容だけでなく紹介状や CD/DVD レーベル面も一緒に参照できます。



##### 取込依頼

医師が参照したもののみ院内 PACS や Clao サーバへ転送し保存します。



Clao サーバ

院内 PACS

#### ■取込みに専門知識は不要、様々な媒体に準拠

事務員の方が取込み作業を行うことができ、ウイルスチェックも取込み時に自動で行います。DICOM だけでなく jpg や bmp などの画像ファイルの取込みも可能で、DICOM IR が存在しない媒体や複数存在する媒体など、IHE PDI に準拠していない媒体でも簡単に取込みを行うことができます。

#### ■紹介状を含めて一元管理

媒体の検査画像のみならず、レーベル面や紹介状も 1 つのインターフェイスで確認することができます。DICOM 画像は専用ビューアから詳細に参照することもできます。

#### ■見落としリスク責任の回避

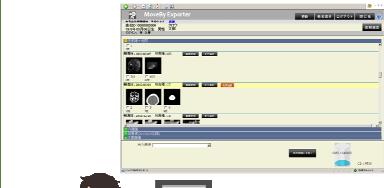
取り込んだ画像は一時サーバに保存されますが、医師が保存指示を出した必要な画像のみ保存されるので、見落とし責任のリスクを回避することができます。必要なデータのみを院内サーバに保存し、不要なデータは一定期間経過後一時サーバから消すこともできるので、サーバ容量を圧迫することもありません。

#### ■■ Exporter : データ出力 ■■

##### 出力指示

ビューア上で画像を確認し出力指示を行います。自動的に引渡し時に使用する引換券が印刷されます。

診察室



##### 紹介 CD/DVD として出力

医師の出力指示に応じた引渡し場所で自動的に CD などが出力されるので、引換券と照合して患者様へ渡します。出力の進捗は一覧画面で確認でき、出力目的に応じた自動コスト算定により取り漏れを防止します。



##### 研究用 CD/DVD として Export

研究用途での出力では、患者名や ID などの個人情報をマスクをかけ出力します。



### ■さまざまなデータをエクスポート

院内 PACS 画像はもちろん、診療情報提供書やレポート、生理検査や病理検査システム、眼科システムなどの非 DICOM 画像やレポートも出力することができます。出力時に想定データ量も確認できるので無駄な出力を抑えられ、出力指示記録を電子カルテに残すこともできます。

### ■自動で CD/DVD へ出力

医師が出力指示を行ったデータは、自動的に抽出され CD/DVD に出力されます。出力作業者を配置する必要はなく、CD/DVD 補充などのメンテナンス作業のみ行えばよいので、職員の負荷軽減、資源の有効活用が可能になります。また、出力装置を複数台接続することで、混み合った時間でもスピーディーに出力できます。

### ■自動でコスト計上

医師がビューア上から出力指示を行った時点で自動的にコストを計上することができます。患者希望や生命保険会社への提出など、有償提供のコスト取り漏れを防止します。

### ■研究用途でのデータ出力

研究用、学会発表用に CD や USB に画像を出力することができます。必要に応じて特定のタグ情報の匿名化も行えます。

### 5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無 :

- ・ DICOM (Ver3.0) / Storage SCP (C-Store) / MPPS SCU 機能 (set) / CommitmentSCU
- ・ IHE-J IRWF / Importer PDI / Display / Image Display / Portable Media Creator / Portable Media Importer

### 6) 動作環境 (ソフトの場合)、ハードスペック (ハードの場合) :

#### ■サーバ構成

シングルサーバ構成 (※必要に応じてウォームスタンバイ構成クラスタ構成、仮想環境)  
オペレーティングシステム : Windows Server 2008 R2 Std, Windows Server 2012 R2 Std  
DBMS : MicroSoft SQL Server 2012 Standard, MicroSoft SQL Server 2014 Standard  
CPU : Intel® Xeon® Processor E5-2623 v3 (10M Cache, 4C/3.00 GHz) 以上  
メインメモリ : 4GB 以上 (推奨 8GB 以上)  
HDD : 3.2TB(実行容量) 以上

#### ■クライアント構成 ※電子カルテ相乗りを想定の為、推奨スペックを記載

オペレーティングシステム : Windows Vista, Windows 7, Windows 8.1, Windows10  
CPU : Intel Pentium プロセッサー 以上  
メインメモリ : 1GB 以上  
画面解像度 : SXGA (1280×1024) 以上  
その他 : CD/DVD ドライブ

### 7) 稼動までに必要な作業・期間 :

病院担当者様及びモダリティメーカー様と打合せ (3 回程度) ・ 通常 3 か月程度

### 8) 価格 (桁数 (日本円における桁数)、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い) :

ソフトウェア・導入作業費用 : 7~8 桁

### 9) 保守の内容と費用 :

#### ■保守内容

対応内容 : 稼動時初期教育 (オペレーション説明、マニュアル配布)、運用開始時立会い  
障害発生時の電話サポート、リモート又はオンライン対応、毎月のログ確認  
前提条件 : リモート接続可能な保守用 VPN 環境が有る場合

#### ■保守費用

システム規模、保守内容によって異なります。

### 10) 問い合わせ先 (販売会社 担当者、URL、e-mail 等) および開発元 (もし別途あれば) :

株式会社ファインデックス (旧ピーエスシー) <http://findex.co.jp/>

東京本社 〒105-6133 東京都港区浜松町 2-4-1 世界貿易センタービル 33F TEL:03-5408-3745 FAX:03-5408-3744

松山本社 〒790-0003 愛媛県松山市三番町 4-9-6 NBF 松山日銀前ビル 11F TEL:089-947-3388 FAX:089-947-1133

大阪支店 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 2-6-18 淀屋橋スクエア 11F TEL:06-6220-1401 FAX:06-6220-1402

※弊社 HP のお問合せフォーム (医療システム・サービス) をご利用ください。

[https://findex.co.jp/inquiry/inq\\_pro.html](https://findex.co.jp/inquiry/inq_pro.html)